独自の形状でワイシャツの襟を潰さない！

シャツ同士で圧迫されても

襟の形をキレイに保つ

マルソー

繁盛店になればなるほど、配送車も店舗もワイシャツでいっぱいとなり〝シャツが圧迫される状態〟になってしまいがち。すると、前襟が押し潰されるとともに、襟首の後方部分に『エクボ』（立体ハンガーの形状から発生する小さなくぼみ）ができるという問題が発生する。そこで、マルソー産業㈱（本社・北九州市門司区、TEL093・481・1122）では、ハンガーの形状を徹底的に研究、配送中などに襟が潰れるのを防ぎ、襟をキレイに保つことのできる「ワイシャツハンガーV2」を好評発売中。

▲集配中、ワイシャツはぎゅうぎゅうに押し潰されがち

▶V2は、このような襟首後方の『エクボ』も防止

このハンガーは、前方へ厚みを持たせ、襟の内側から生地を支える機能と、後方の背板の機能で、後ろのワイシャツの襟が前のワイシャツの襟背側に食い込み、襟の前後に潰れやくぼみが発生することを防止する。

東京で22店舗を展開する㈱ひばりクリーニング（本社・西東京市、加藤潤一社長）も、配送中に襟が潰れることで悩んでいたが、V2を採用したことで問題が解決。家庭ではワイシャツ以外に用途はないため、特にポイント還元がなくても回収率が向上、強度もかなりあるので、再利用する回数も多い。また、箱から取り出しやすいとのメリットもあるそうだ。

◀「とにかく襟が潰れない」とV2を高く評価するひばり（ク）加藤社長

マルソーでは、「襟はワイシャツの顔。それをいかにキレイに魅せるかが、クリーニング品質につながる」と数年前から襟を潰さないハンガーの開発に取り組んできた。そのコンセプトの元で「R2」「D2」という2つの製品を開発してきたが、両製品の良さである肩の傾斜角度を保ちつつ、付加価値をさらに引き上げて生まれたのがこの「V2」であり、その名の通りワイシャツの顔である〝Vゾーンを引き立てる〟ハンガーとなっている。